



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名 富士機械製造株式会社
コード番号 6134 URL <http://www.fuji.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司
四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 0566-81-2111
平成24年12月10日

(百万円未満切捨)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	40,584	△23.2	4,466	△63.9	4,440	△63.3	2,921	△51.9
24年3月期第2四半期	52,871	9.4	12,367	14.0	12,099	15.8	6,073	4.4

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 968百万円 (△78.3%) 24年3月期第2四半期 4,467百万円 (11.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	59.77	—
24年3月期第2四半期	124.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	129,861	111,010	85.3
24年3月期	133,902	110,583	82.5

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 110,736百万円 24年3月期 110,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	15.00	35.00
25年3月期	—	17.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	27.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	△13.0	5,800	△63.0	5,900	△62.3	3,600	△57.7	73.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 一 、 除外 一社 (社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	48,911,874 株	24年3月期	48,911,874 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	31,512 株	24年3月期	31,003 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	48,880,584 株	24年3月期2Q	48,881,429 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく変動する可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページを参照して下さい。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料につきましては、平成24年11月12日に当社ホームページに掲載いたします。

(参考)

平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	△12.7	5,000	△65.0	5,000	△64.9	3,200	△57.4	65.47

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
4. 補足情報	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域に関する情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、震災の復興需要等により回復基調にありましたが、世界景気の減速や円高環境のもと輸出が減少し厳しい状況となりました。世界経済におきましても欧州債務危機が長引き中国等新興国の経済にも停滞感が強まりました。

このような環境のなかで、当グループは競争力のある製品開発、次世代技術の探求を推進し、また国内外の販売網・サービス網を継続的に強化し、顧客満足度の向上ならびにマーケットシェアの拡大を図ってまいりましたが、当第2四半期連結累計期間における売上高は40,584百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて12,287百万円(23.2%)減少いたしました。また、営業利益は4,466百万円(前年同四半期比63.9%減)、経常利益は4,440百万円(前年同四半期比63.3%減)、四半期純利益は2,921百万円(前年同四半期比51.9%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1) 電子部品組立機

スマートフォン・タブレットPCは引き続き堅調に推移したものの、世界的な景気減速を背景に当グループの主要顧客である大手電子機器メーカー、大手EMS(電子機器受託生産企業)、自動車部品メーカー等において設備投資に慎重な姿勢が強まり、売上高は34,592百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて14,598百万円(29.7%)減少し、営業利益は5,570百万円(前年同四半期比60.6%減)となりました。

2) 工作機械

工作機械におきましては引き続き米国を中心に輸出は緩やかな回復基調で推移し、国内市場も当グループの主要顧客である自動車業界向けが堅調に推移したことから、売上高は5,627百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて2,224百万円(65.4%)増加し、営業利益は762百万円(前年同四半期:営業損失33百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態につきましては、連結総資産合計はたな卸資産の減少等により前連結会計年度末と比べて4,041百万円減少し129,861百万円となりました。また、連結負債合計は買掛金の減少等により前連結会計年度末と比べて4,468百万円減少し18,850百万円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて1,119百万円増加し51,984百万円となりました。なお、これには当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物に係る換算差額のマイナスの影響額530百万円が含まれております。

営業活動によるキャッシュ・フローは6,857百万円の収入(前年同四半期:6,696百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益等のプラス要因が法人税等の支払額等のマイナス要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは3,197百万円の支出(前年同四半期:2,366百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは2,011百万円の支出(前年同四半期:2,447百万円の支出)となりました。これは主に社債の償還によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間の実績を踏まえて通期業績予想を見直した結果、平成24年8月9日に公表いたしました通期の連結業績予想数値を下記の通り修正いたします。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	83,000	10,600	10,800	7,000	143.21
今回発表予想(B)	75,000	5,800	5,900	3,600	73.65
増減額(B-A)	△8,000	△4,800	△4,900	△3,400	—
増減率(%)	△9.6	△45.3	△45.4	△48.6	—
前期実績(平成24年3月期)	86,249	15,672	15,661	8,516	174.22

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ12百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,537	42,164
受取手形及び売掛金	18,665	16,854
有価証券	4,000	10,500
商品及び製品	3,887	3,399
仕掛品	15,367	13,614
原材料及び貯蔵品	7,771	7,548
その他のたな卸資産	31	22
その他	4,694	3,625
貸倒引当金	△236	△230
流動資産合計	101,719	97,500
固定資産		
有形固定資産	15,201	16,297
無形固定資産	4,917	5,369
投資その他の資産		
投資有価証券	11,089	9,124
その他	973	1,569
投資その他の資産合計	12,063	10,693
固定資産合計	32,183	32,360
資産合計	133,902	129,861
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,944	2,282
1年内償還予定の社債	2,938	2,938
未払法人税等	1,654	990
製品保証引当金	1,131	1,059
その他	6,646	5,867
流動負債合計	16,315	13,137
固定負債		
社債	4,124	2,655
退職給付引当金	2,814	2,993
その他	64	65
固定負債合計	7,003	5,713
負債合計	23,319	18,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,413	5,413
利益剰余金	100,802	102,990
自己株式	△47	△48
株主資本合計	112,047	114,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,107	21
為替換算調整勘定	△2,669	△3,519
その他の包括利益累計額合計	△1,561	△3,498
少数株主持分	98	273
純資産合計	110,583	111,010
負債純資産合計	133,902	129,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	52,871	40,584
売上原価	30,012	25,828
売上総利益	22,859	14,756
販売費及び一般管理費	10,492	10,290
営業利益	12,367	4,466
営業外収益		
受取利息	45	44
受取配当金	133	113
雑収入	92	51
営業外収益合計	270	209
営業外費用		
支払利息	56	38
為替差損	380	158
雑支出	101	37
営業外費用合計	538	235
経常利益	12,099	4,440
特別利益		
固定資産処分益	18	12
特別利益合計	18	12
特別損失		
固定資産処分損	112	125
投資有価証券売却損	—	47
投資有価証券評価損	1,491	122
特別損失合計	1,604	296
税金等調整前四半期純利益	10,512	4,157
法人税、住民税及び事業税	4,233	1,008
法人税等調整額	205	233
法人税等合計	4,439	1,242
少数株主損益調整前四半期純利益	6,073	2,915
少数株主損失(△)	—	△6
四半期純利益	6,073	2,921

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,073	2,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△479	△1,086
為替換算調整勘定	△1,126	△860
その他の包括利益合計	△1,605	△1,946
四半期包括利益	4,467	968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,467	985
少数株主に係る四半期包括利益	—	△16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,512	4,157
減価償却費	1,395	1,684
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	27	178
受取利息及び受取配当金	△178	△158
支払利息	56	38
固定資産処分損益 (△は益)	94	112
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	47
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,491	122
売上債権の増減額 (△は増加)	28	1,632
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,373	2,185
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,868	△1,515
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,218	47
その他	1,988	△223
小計	12,393	8,310
利息及び配当金の受取額	178	158
利息の支払額	△60	△42
法人税等の支払額	△5,814	△1,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,696	6,857
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,340	△3,319
有形及び無形固定資産の売却による収入	49	19
投資有価証券の売却による収入	—	332
定期預金の預入による支出	△57	△57
定期預金の払戻による収入	38	48
その他	△57	△220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,366	△3,197
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△1,469	△1,469
配当金の支払額	△977	△733
少数株主からの払込みによる収入	—	192
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,447	△2,011
現金及び現金同等物に係る換算差額	△737	△530
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,145	1,119
現金及び現金同等物の期首残高	50,181	50,865
現金及び現金同等物の四半期末残高	51,327	51,984

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円)	合計 (百万円)
	電子部品組立機 (百万円)	工作機械 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	49,190	3,402	52,592	279	52,871
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	435	436
計	49,191	3,402	52,593	714	53,308
セグメント利益又は損失(△)	14,150	△33	14,116	△34	14,081

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板受託生産及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	14,116
その他の区分の損失(△)	△34
セグメント間取引消去	12
全社費用	△1,727
四半期連結損益計算書の営業利益	12,367

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円)	合計 (百万円)
	電子部品組立機 (百万円)	工作機械 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	34,592	5,627	40,219	365	40,584
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	509	509
計	34,592	5,627	40,219	874	41,094
セグメント利益又は損失(△)	5,570	762	6,333	△92	6,240

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板受託生産及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	6,333
その他の区分の損失(△)	△92
セグメント間取引消去	13
全社費用	△1,787
四半期連結損益計算書の営業利益	4,466

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	42,487	89.2	49,190	93.1	5,266	50.5
工作機械	5,020	10.5	3,402	6.4	5,038	48.4
その他	132	0.3	279	0.5	115	1.1
合計	47,640	100.0	52,871	100.0	10,420	100.0

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	30,946	85.6	34,592	85.2	3,255	40.7
工作機械	4,845	13.4	5,627	13.9	4,686	58.5
その他	346	1.0	365	0.9	63	0.8
合計	36,138	100.0	40,584	100.0	8,004	100.0

前連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	71,745	86.4	76,813	89.1	6,901	55.4
工作機械	10,937	13.2	8,890	10.3	5,467	43.9
その他	365	0.4	546	0.6	81	0.7
合計	83,048	100.0	86,249	100.0	12,450	100.0

(2) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

	日本	中国	他アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	4,280	22,450	13,015	6,031	3,982	3,111	52,871
構成比(%)	8.1	42.5	24.6	11.4	7.5	5.9	100.0

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

	日本	中国	他アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	5,124	19,303	7,773	4,332	2,556	1,494	40,584
構成比(%)	12.6	47.6	19.1	10.7	6.3	3.7	100.0

前連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

	日本	中国	他アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	9,833	32,639	20,641	11,219	6,897	5,017	86,249
構成比(%)	11.4	37.9	23.9	13.0	8.0	5.8	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

平成25年3月期 第2四半期決算発表

平成24年11月8日
富士機械製造株式会社
(コード番号 6134 名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の第2四半期連結累計期間実績と通期予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間実績	40,584	△23.2	4,466	△63.9	4,440	△63.3	2,921	△51.9
通期予想	75,000	△13.0	5,800	△63.0	5,900	△62.3	3,600	△57.7

2. 当期の個別売上高・収益の第2四半期累計期間実績と通期予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間実績	38,085	△24.5	3,825	△66.2	3,793	△65.6	2,566	△51.9
通期予想	70,000	△12.7	5,000	△65.0	5,000	△64.9	3,200	△57.4

3. 当期の連結受注高・売上高の第2四半期連結累計期間実績と通期予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期 連結累計期間実績	通期予想	第2四半期 連結累計期間実績	通期予想
電子部品組立機	30,946	62,500	34,592	62,900
工作機械	4,845	10,800	5,627	11,400
その他	346	700	365	700
合計	36,138	74,000	40,584	75,000

4. 当期の主な科目の第2四半期連結累計期間実績と通期予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

科目	第2四半期連結累計期間実績	通期予想
設備投資額	3,425	6,800
減価償却実施額	1,684	3,800
研究開発費	4,335	8,100